

正誤表

ページ	誤	正
P7-17 2) 評価の結果	施設関係車両の走行による騒音の影響は、寄与レベルが最大で7.6dB、最小で1.5dBであり、現況において環境基準を超過しているST-1の昼間、夜間及びST-3の夜間以外は、環境基準を下回る結果となった。 また、本事業では、施設関係車両の走行による環境への負荷の一層の低減に向けて、以下の措置を講じる計画である。	施設関係車両の走行による騒音の影響は、寄与レベルが最大で7.6dB、最小で1.5dBであり、現況において環境基準を超過しているST-1の昼間、夜間及びST-3の夜間のほか、ST-3の昼間及びST-4の昼間、夜間が環境基準を超過する結果となった。 なお、ST-2は昼間、夜間とも環境基準を下回る結果となった。 本事業では、施設関係車両の走行による環境への負荷の一層の低減に向けて、以下の措置を講じる計画である。
P7-17 措置を講じる計画	・従業員の送迎用バスを運行し、施設関係車両の走行台数を抑制する。	・施設関係車両のうち大型車両の輸送車については、市道有野藤原線を東側に向かうルートの走行を徹底する。
P8-16 措置を講じる計画	・従業員の送迎用バスを運行し、施設関係車両の走行台数を抑制する。	・施設関係車両のうち大型車両の輸送車については、市道有野藤原線を東側に向かうルートの走行を徹底する。
P9-26 表9.2.9 重要な昆虫類の予測結果 No.14	Laccobius属	Laccobius属の一種
P9-30 表9.2.10(4) 重要な動物の評価	Laccobius属	Laccobius属の一種
P9-31 表 9.2.11(1) 生態系の予測	正誤表P2	正誤表P3
P3-32 表 9.2.11(2) 生態系の予測	正誤表P4	正誤表P5

表9.2.11(1) 生態系の予測

類型 区分	植生・環境	計画地内			計画地外 確認	実施する 環境保全措置	左記の植生・環境を主な生育・生息環境とする重要種				
		確認	改変	残存			植物	動物			
広葉樹林	アラカシ群落	○	○	0	○	残置森林整備 緑化帯創出	ナラガシワ ギンラン キンラン	哺乳類	ホンシュウヒミズ コウベモグラ ホンドアカネズミ		
	コナラ-アベマキ群集	○	○	0	○			鳥類	オシドリ ホトトギス ツツドリ アカゲラ アオゲラ サンショウクイ キビタキ オオルリ アオジ		
	アカメガシワ-スルデ群落	—	—	—	○						
	モウソウチク-マダケ群落	○	○	0	○						
	ハリエンジュ群落	○	○	0	○						
	クスノキ群落	○	○	0	—						
針葉樹林	アカマツ-モチツツジ群集	○	○	0	○	残置森林整備 緑化帯創出 重要植物種移植	ギンラン キンラン	爬虫類	アオダイショウ ジムグリ ヒバカリ		
	ヒノキ-スギ群落	○	○	0	○				両生類	カスミサンショウウオ ニホンヒキガエル ニホンアカガエル シュレーゲルアオガエル モリアオガエル	
	アカマツ植林	—	—	—	○					昆虫類	ハルゼミ ゴイシシジミ サラサリンガ ヤマトアシナガバチ モンズズメバチ
	テーダマツ群落	○	○	0	—						
	ヒマラヤスギ群落	—	—	—	○						
	農耕地	水田雑草群落							残置森林整備 緑化帯創出	ミズオオバコ	哺乳類
・スズメノテッポウ-ゲンゲ群落		○	○	0	○	鳥類	ダイサギ コチドリ				
						両生類	アカハライモリ ニホンアカガエル トノサマガエル シュレーゲルアオガエル				
						魚類	ドジョウ ミナミメダカ				
						昆虫類	コバネササキリ オオミズムシ コオイムシ ミズカマキリ コガムシ Laccobius 属の一種 ヘイケボタル				

表9.2.11(1) 生態系の予測

類型 区分	植生・環境	計画地内			計画地外 確認	実施する 環境保全措置	左記の植生・環境を主な生育・生息環境とする重要種		
		確認	改変	残存			植物	動物	
広葉樹林	アラカシ群落	○	○	○	○	残置森林整備 緑化帯創出	ナラガシワ ギンラン キンラン	哺乳類	ホンシュウヒミズ
	コナラーアベマキ群集	○	○	○	○				コウベモグラ
	アカメガシワースルデ群落	—	—	—	○			ホンドアカネズミ	
	モウソウチクーマダケ群落	○	○	○	○			鳥類	オシドリ
	ハリエンジュ群落	○	○	×	○				ホトトギス
	クスノキ群落	○	○	×	—				ツツドリ
					アカゲラ				
針葉樹林	アカマツモチツツシ群集	○	○	×	○	残置森林整備 緑化帯創出 重要植物種移植	ギンラン キンラン	鳥類	アオゲラ
	ヒノキースギ群落	○	○	○	○				サンショウクイ
	アカマツ植林	—	—	—	○				キビタキ
	テーダマツ群落	○	○	×	—				オオルリ
	ヒマラヤスギ群落	—	—	—	○			アオジ	
								爬虫類	アオダイショウ
農耕地	水田雑草群落					残置森林整備 緑化帯創出	ミズオオバコ	哺乳類	ホンドリタチ
	・スズメノテッポウゲンゲ群落	○	○	○	○				鳥類
								コチドリ	
								両生類	アカハライモリ
								ニホンアカガエル	
								トノサマガエル	
					シュレーゲルアオガエル				
					魚類	ドジョウ			
					昆虫類	ミナミメダカ			
						コバネササキリ			
						オオミズムシ			
						コオイムシ			
						ミズカマキリ			
						コガムシ			
						Laccobius 属の一種			
						ヘイケボタル			

表 9.2.11(2) 生態系の予測

類型区分	植生・環境	計画地内			計画地外	実施する 環境保全措置	左記の植生・環境を主な生育・生息環境とする重要種	
		確認	改変	残存	確認		植物	動物
農耕地	畑地雑草群落							哺乳類 ホンドイタチ
	・ヒメムカシヨモギ群落	○	○	0	○			
	・メヒシバ群落	○	○	0	○			
	路傍雑草群落	○	○	0	○	ビオトープ創造 重要植物種移植	ヒメミコシガヤ	
	住居	○	○	0	○			爬虫類 ニホンヤモリ
草地	乾性草本群落					残置森林整備 ビオトープ創造 重要植物種移植	コヒロハハナヤスリ スズサイコ タムラソウ ノカンソウ	哺乳類 ホンシュウカヤネズミ コウベモグラ ホンドイタチ
	・ネザサーケネザサ群落	○	○	0	○			
	・ススキーセイタカアワダチソウ群落	○	○	0	○			
	・チガヤ群落	○	○	0	○			鳥類 アオジ
	牧草地							昆虫類 コバネササキリ ゴイシシジミ
	・ネズミムギ群落	—	—	—	○			
	湿性草本群落							哺乳類 ホンドイタチ
	・カサスグ群落	○	○	0	—			鳥類 コチドリ
								両生類 カスミサンショウウオ アカハライモリ トノサマガエル シュレーゲルアオガエル
								魚類 ドジョウ
ため池	ヒシ-イヌタヌキモ群落	○	○	0	—	ため池一部残存 ビオトープ創造 重要植物種移植 重要両生類の一部移植 重要魚類種移植	ミズオオバコ イヌタヌキモ	鳥類 オシドリ ダイサギ コチドリ カワセミ
	開放水域	○	○	○	○			両生類 カスミサンショウウオ アカハライモリ ニホンヒキガエル シュレーゲルアオガエル モリアオガエル
								魚類 ミナミメダカ
								昆虫類 フタスジサナエ オグマサナエ タガネトンボ ノシメトンボ オオミズムシ コオイムシ ミズカマキリ ミズスマシ コガムシ Laccobius 属の一種
								鳥類 ハイタカ オオタカ サシバ ノスリ チョウゲンボウ ハヤブサ
	上記の全植生・環境							

太字：生育・生息環境が消失する可能性がある動植物種

表 9.2.11(2) 生態系の予測

類型 区分	植生・環境	計画地内			計画地外	実施する 環境保全措置	左記の植生・環境を主な生育・生息環境とする重要種			
		確認	改変	残存	確認		植物	動物		
農耕地	畑地雑草群落						哺乳類	ホンDOIタチ		
	・ヒメムカシヨモギ群落	○	○	○	○					
	・メヒシバ群落	○	○	○	○					
	路傍雑草群落	○	○	×	○	ピオトープ創造 重要植物種移植	ヒメミコシガヤ			
	住居	○	○	×	○			爬虫類 ニホンヤモリ		
草地	乾性草本群落					残置森林整備 ピオトープ創造 重要植物種移植	コヒロハハナヤスリ スズサイコ タムラソウ ノカンゾウ	哺乳類	ホンシュウカヤネズミ コウベモグラ ホンDOIタチ	
	・ネザサーケネザサ群落	○	○	○	○				鳥類	アオジ
	・ススキーセイタカアワダチソウ群落	○	○	○	○				昆虫類	コバネササキリ ゴイシジミ
	・チガヤ群落	○	○	○	○				哺乳類	ホンDOIタチ
	牧草地								鳥類	コチドリ
	・ネズミムギ群落	—	—	—	○				両生類	カスミサンショウウオ アカハライモリ トノサマガエル シュレーゲルアオガエル
	湿性草本群落								魚類	ドジョウ
	・カサスグ群落	○	○	○	—				昆虫類	オオミズムシ コオイムシ ミズカマキリ コガムシ Laccobius 属の一種 ヘイケボタル
	ヒシーヌタヌキモ群落	○	○	×	—			ため池一部残存 ピオトープ創造 重要植物種移植 重要両生類の一部移植 重要魚類種移植	鳥類	オシドリ ダイサギ コチドリ カワセミ
	開放水域	○	○	○	○					両生類
ため池							魚類	ミナミメダカ		
							昆虫類	フタスジサナエ オグマサナエ タカネトンボ ノシメトンボ オオミズムシ コオイムシ ミズカマキリ ミズスマシ コガムシ Laccobius 属の一種		
	上記の全植生・環境						鳥類	ハイタカ オオタカ サシバ ノスリ チョウゲンボウ ハヤブサ		

太字：生育・生息環境が消失する可能性がある動植物種

